

6月は環境月間です

昭和47年6月5日に、ストックホルムで開かれた「国連人間環境会議」を記念し、この日を国連が「世界環境デー」と決めました。

日本も6月5日を「環境の日」、6月を「環境月間」として、環境保全についての関心と理解を深めるとともに、活動を行う意欲を高めることにしています。

環境月間を機会に、身近な環境について考えてみましょう！

環境保全課 ☎ 5100



？ 光化学オキシダント

光化学オキシダントとは、工場や自動車から排出される窒素酸化物などが紫外線により反応して生成される酸化性物質の総称です。日差しが強く、気温が高く、風が弱い日などに多くなる傾向があり、これからの季節に当てはまってきます。

光化学オキシダントの濃度が高くなると「目がチカチカする」「喉が痛い」「体がだるい」「頭痛がする」などの症状が出る場合があります。特に病弱な人、乳児、高齢者は影響を受けやすいので注意してください。

？ PM2.5（微小粒子状物質）

PM2.5とは、大気中に浮遊している $2.5\mu\text{m}$ （ $1\mu\text{m} \parallel 1\text{mm}$ の千分の1）以下の小さな粒子のことです。非常に小さいため（髪の毛の太さの30分の1程度）、肺の奥深くまで入りやすく、呼吸系への影響に加え、循環器系への影響が心配されています。

発生源としては、ボイラー・焼却炉などのばい煙を発生する施設・自動車・船舶・航空機などの人為起源のもの、さらには、土壌・海洋・火山などの自然起源のものもあります。

！ 光化学オキシダント情報など

山口県は、光化学オキシダントによる健康被害を防ぐため、濃度に応じて情報や注意報、警報を発令しています。光化学オキシダントの注意報などが発令されたら、次のことを実践しましょう。

- ①できるだけ屋内にいる
 - ②目、喉に刺激や痛みを感じた場合は、洗顔、うがいを実施する
 - ③症状のひどい場合は医師に相談する
- 光化学オキシダントなど大気環境の状況

インターネット <http://homepage2.nifty.com/yamaguchi-taiki/>
携帯電話（インターネットサイト）
<http://homepage2.nifty.com/yamaguchi-taiki/mobile/>

PM2.5については、毎日予測を行い、レベルⅠ・Ⅲの3区分で情報を提供しています。レベルⅢの予測がされたら、次のことを実践しましょう。

- ①屋外での長時間の激しい運動を控える

- ②外出をできるだけ減らす
- ③屋内換気や窓の開閉を最小限にする

○PM2.5の当日の予測

インターネット <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15500/monitor/pm.html>

！ エコドライブを実践しよう

自動車は便利なものであり、旅行するにも、買い物をするにも使用することが多く、私たちの生活にとってなくてはならないものになっています。その一方で、車の排気ガスなどから発生するCO₂の量は増えており、地球温暖化が心配されています。エコドライブは、CO₂削減だけでなく、車の燃料の節約にもつながります。

○エコドライブのポイント

- ①発進はアクセルをゆっくり踏み込む
 - ②加速、減速を繰り返さず、一定の速度で運転する
 - ③減速する時は、早めにアクセルから足を離す
 - ④駐車や停止時はアイドリングストップをする
 - ⑤タイヤの空気圧を小まめにチェックする
- ※最大のエコドライブは、車を使わないことです。

●岩国市の環境について

岩国市の環境の現状をまとめた「岩国市の環境第44報」ができました。市内各図書館・市役所市政情報コーナーで閲覧できます。※市ホームページでも公開しています。

岩国市の環境

検索